

## 1 研究主題

**【基本主題】**

自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す学校教育の推進

**【研究課題】**

「学力向上」と「組織力向上」の実現に向けた校長のリーダーシップ

## 2 研究推進の概要

- (1) 『学力向上』と『組織力向上』の実現に向けた校長のリーダーシップ」を研究課題とした研究活動を通して、校長の指導力の向上を図るための研修を推進した。
- (2) 会員相互の研修を深めるために、研究活動の実践状況の交流・協議・検証の場として、「課題別研修会」・「日高管内小・中学校長研修会」を開催した。
- (3) 「理事研修会」において、各町校長会の研究実践の状況等の交流や協議、研修会の準備等を行った。
- (4) 研究の交流・深化・累積を図るために、令和7年度は「提言資料 No. 153」 「研究紀要 No. 154」を発行した。

## 3 研究の成果と課題

- (1) 「各会員の取組」について、「課題別研修会」「校長研修会」のアンケート回答において、「実践報告」の作成により自分自身の取組や自校の実態を振り返ることができた。他校の実践の様子を知ることができ参考になったといった肯定的な意見が多く見られた。
- (2) 評価アンケートの提出率も昨年以上に高くなり、11月の「校長研修会」においては、回答率97%となった。
- (3) 今年度もグループ協議の際に記録なしにしたことで、協議に集中できると好評であった。
- (4) 会同した際に円滑に議論を進めるために、事前に個々による実践報告の作成は有効であった。また、新しい取組として課題別研修会における討議シートの作成は、当日の討議の柱を明確にすることにつながり大変有効であった。
- (5) 講演について今年度の内容は好評であった。次年度も今年度同様時勢に応じた内容や、危機管理、組織力向上に関わる話を期待するとの声が多かった。また、直接局長の話を聞くことの大切さをあげる声も多かった。
- (6) 研修の進め方については、アンケートにおいて肯定的な意見が多いことから、次年度も実践報告の作成やグループ討議等の活動は継続する。

